

# 学校名 出水市立米ノ津小学校

| 項目                               | 活動内容等  |
|----------------------------------|--|
| 1 活動内容等                          | 年間を通してアルミ缶を回収し,その益金で購入した車椅子を校区内にある特別養護老人ホームに寄贈する活動を10年以上続けているため。                                   |
| 2 活動状況等<br>(1) リサイクル活動の<br>動機・頻度 | 児童が環境保全に関心をもつための取組として,ボランティア委員会の活動として平成24年4月から開始した。  |
| ① リサイクル活動を<br>始めた動機及び<br>開始年月    |  |
| ② 活動の愛称名が<br>あれば記入して下<br>さい      | 無し   |
| ③ 月間又は年間<br>活動回数                 | 全校児童による年間を通した常時活動である。児童は,渡り廊下に常設してあるコンテナに持参したアルミ缶を入れることができる。ボランティア委員会は,毎週月,木曜日に個数を数えて袋に入れて倉庫に保管する。 |

| 項 目                 | 活動内容等  |         |         |         |
|---------------------|--|---------|---------|---------|
| ④ 活動のエリア            | 米ノ津小学校校区内の各家庭から出るアルミ缶が対象である。   |         |         |         |
| ⑤ 活動1回当たりの平均参加者数    | 空き缶を数え、袋に入れて保管するボランティア委員会のメンバーは8人である。空き缶を持参する児童数及び時折空き缶を持参する地域住民の人数は記録していない。   |         |         |         |
| ⑥ 活動1回当たりの平均時間      | 月、木曜日のボランティア委員会の活動時間は15分間である。  |         |         |         |
| ⑦ 取り扱った回収実績数量       |  |         |         |         |
|                     | 品 目  | 2020 年度 | 2021 年度 | 2022 年度 |
|                     | アルミ缶   | 199.5kg | 230kg   | 327kg   |
|                     |  |         |         |         |
|                     |  |         |         |         |
| ⑧ 回収した資源物の処理方法      | 市内の自動車解体業者に回収を依頼して換金している。  |         |         |         |
| (2) 活動の独創性<br>活動の特徴 | <p>毎年、車椅子の贈呈式を実施し、全校児童の前で福祉施設代表者に贈呈している。空き缶の益金で購入した車椅子の実物を見ることや福祉施設入所者からの感謝の気持ちを伝えられることは、子供たちに強い印象を与えており、アルミ缶回収を熱心にする児童の増加につながっている。</p> <p>このような活動が縁となり、福祉施設と訪問活動や種から育てた花のプレゼント、福祉施設から学校への卒業式・入学式用生花の寄贈等、様々な交流が行われている。</p> |         |         |         |

| 項 目                             | 活動内容等  |
|---------------------------------|--|
| (3) 地域への貢献度<br>① 地域の環境美化への貢献    | 週末にアルミ缶を学校に持ち込む地域住民もいるなど、地域に根ざした活動となっており、地域の環境美化意識の向上の一因になっていると考えられる。  |
| ② 地域住民との協力活動                    | 同上   |
| ③ 児童・生徒の活動に対する地域住民の反応           | 環境美化活動として評価されている。車椅子贈呈式の新聞記事に対して大きな反響があった。   |
| (4) 環境教育との関連<br>① 環境教育と活動との結びつき | 児童にとって、空き缶が、車椅子という具体物に変わったという事実から、リサイクル、リユース等の環境を守る活動の大切さが実感できたように感じる。   |
| ② 活動開始後の児童・生徒の美化意識の変化           | 高学年児童が空き缶を小袋に抱え登校する姿を見た下級生も持参するようになり、本校の伝統となってきた。学級園の花々へ目を向け、自主的に水かけや草取りをする児童も増え、高学年児童を中心に、始業前のボランティア清掃を行うなど環境美化への意識も高まってきている。 |
| ③ 当該活動以外の環境教育実践活動               | 令和4年度から総合的な学習の根幹にSDGsを据え、環境教育に力を入れている。3年生は、鯛の稚魚を放流する活動に併せて、海辺の美化作業に取り組んだ。  |

| 項 目                       | 活動内容等                                       |
|---------------------------|---|
| (5) 当該活動で他の表彰を受けたことがありますか | 「小さな親切」運動学校賞（令和2年10月16日、「小さな親切」運動鹿児島県本部）    |
| (6) 校内外活動のための時間の作り方       | 始業前の15分間を使ったボランティア活動と毎月1回のショートとロングの委員会活動の時間 |
| 3 その他特記事項                 | 毎年、空き缶回収の他、書き損じはがきの回収、活動を実施している。            |

(別紙)

## 出水市立米ノ津小学校リサイクル活動（環境学習）の様子

### 1 アルミ缶回収（ボランティア環境委員会）



【空き缶の回収①】



【空き缶の回収②】



【空き缶の回収③】



【空き缶の回収④】

### 2 福ノ江海岸清掃（第3学年）



【海岸清掃①】



【海岸清掃②】